

# 基盤看護特論Ⅰ

更新日：2021/03/02 12:44:15

開講年度	2021	学期	前期	シバースト <sup>®</sup>	84010		
学年	1	曜日/時限		単位数	2.0	科目コード	840100
担当教員	本田 多美枝, 倉岡 有美子						
学部/学科	大学院 修士課程 看護コース 基盤看護						
備考	必修/選択：専攻領域必修 授業形態：講義						

## 授業の目的

人間の尊厳を基本とした看護ケアの本質的側面を問い、そのケア提供を可能にするための看護管理、看護政策、看護教育のあり方について、基本となる概念、諸理論、方法論を探究する。

## 到達目標

1	日本の看護教育の今日的課題について説明することができる
2	専門職実践の特徴を踏まえた人材開発の諸理論、方法論について説明できる
3	人材開発に関する諸理論・方法論を活用し、教育（学習）の実践例を考察できる
4	人間の尊厳を基本とした看護ケアについて考察し、その背景となる看護政策、看護管理のあり方について探究する 1) 看護の本質を多面的に考察する
5	人間の尊厳を基本とした看護ケアについて考察し、その背景となる看護政策、看護管理のあり方について探究する 2) 看護政策・管理の歴史的発展過程を理解できる
6	人間の尊厳を基本とした看護ケアについて考察し、その背景となる看護政策、看護管理のあり方について探究する 3) 保健師助産師看護師法の構造と課題を理解できる

## DPとの関連

DP1◎

DP2○

DP5○

## 授業計画

1	<b>人材開発とは何か、人材開発の目的・位置づけ・過程について理解する</b> 【授業内容】人材開発の目的・位置づけ・過程、人材開発に関する主要な概念・理論の紹介 【授業方法】講義および討論 【担当】本田
2	<b>日本の看護教育の現状と課題を概観する①</b> 【授業内容】看護基礎教育の現状と課題 【授業方法】講義および討論 【担当】本田
3	<b>日本の看護教育の現状と課題を概観する②</b> 【授業内容】看護継続教育の現状と課題 【授業方法】講義および討論 【担当】本田
4	<b>専門職実践の特徴と人材開発の方法①</b> 【授業内容】成人学習理論 【授業方法】講義および討論 【担当】本田
5	<b>専門職実践の特徴と人材開発の方法②</b> 【授業内容】経験からの学習、リフレクション 【授業方法】大学院生によるプレゼンテーションおよび討論 【担当】本田
6	<b>専門職実践の特徴と人材開発の方法③</b> 【授業内容】学習する組織、組織学習理論 【授業方法】大学院生によるプレゼンテーションおよび討論 【担当】本田
7	<b>事例分析①</b> 【授業内容】学生による教育（学習）の実践例をもとに、現象に潜む教育的意味について概念や理論を活用して議論する 【授業方法】大学院生によるプレゼンテーションおよび討論 【担当】本田
8	<b>事例分析②</b> 【授業内容】学生による教育（学習）の実践例をもとに、現象に潜む教育的意味について概念や理論を活用して議論する 【授業方法】大学院生によるプレゼンテーションおよび討論 【担当】本田
9	<b>看護の本質について考える（ベナー看護論）①</b> 【授業内容】ベナー看護論 1～3章 【授業方法】大学院生によるプレゼンテーションおよび討論 【担当】倉岡

10	<b>看護の本質について考える（ベナー看護論）②</b> 【授業内容】ベナー看護論4～12章の中から数章選択する 【授業方法】大学院生によるプレゼンテーションおよび討議 【担当】倉岡
11	<b>看護政策・看護管理の歴史的発展過程の概観①</b> 【授業内容】戦後の看護管理思想の発展過程と今後の課題① 【授業方法】大学院生によるプレゼンテーションおよび討議 【担当】倉岡
12	<b>看護政策・看護管理の歴史的発展過程の概観②</b> 【授業内容】戦後の看護管理思想の発展過程と今後の課題② 【授業方法】大学院生によるプレゼンテーションおよび討議 【担当】倉岡
13	<b>看護提供システム</b> 【授業内容】病院における看護提供システムの種類と特徴 【授業方法】大学院生によるプレゼンテーションおよび討議 【担当】倉岡
14	<b>保健師助産師看護師法の構造と重要条文</b> 【授業内容】保健師助産師看護師法の構造と重要条文 【授業方法】講義 【担当】倉岡
15	<b>専門職としての看護ケアを実現する保健師助産師看護師法を考える</b> 【授業内容】保健師助産師看護師法の課題 【授業方法】討議 【担当】倉岡

## 学習方法

この授業は、教員による講義および大学院生によるプレゼンテーションとディスカッションにて進める。プレゼンテーション担当の大学院生は、前週までに教員および大学院生に必読文献を提示すること、各大学院生は事前学習を行い、授業に参加することが求められる。

## オフィスアワー

金曜日の昼休み、もしくはメールにてアポイントをとってください。  
[t-honda@jrckicn.ac.jp](mailto:t-honda@jrckicn.ac.jp)（本田） [y-kuraoka@jrckicn.ac.jp](mailto:y-kuraoka@jrckicn.ac.jp)（倉岡）

## テキスト

Benner,P.: From Novice to Expert.2001, 井部俊子監訳：ベナー看護論新訳版—初心者から達人へ—。東京，医学書院，2005。

## 参考文献

杉森みどり・舟島なをみ：看護教育学（第6版）。東京，医学書院，2016。  
舟島なをみ：看護教育学研究 発見・創造・証明の過程（第3版）。東京，医学書院，2018。  
舟島なをみ：看護学教育における授業展開（第2版）。東京，医学書院，2020。  
舟島なをみ監修：看護実践・教育のための測定用具ファイル—開発過程から活用の実際まで（第3版）。東京，医学書院，2015。  
福澤英弘：人材開発マネジメントブック—学習が企業を強くする—。東京，日本経済新聞出版社，2009。  
Benner,P., et al.: Educating Nurses.2010, 早野 ZITO 真佐子訳：ベナー ナースを育てる。東京，医学書院，2011。  
Merriam,S.B., & Caffarella,R.S.: Learning in Adulthood:A Comprehensive Guide.1999, 立田慶裕，三輪建二監訳：成人期の学習—理論と実践。東京，鳳書房，2005。  
Mayeroff, Milton: On caring. 1971, 田村真，向野宣之訳：ケアの本質 生きることの意味。東京，ゆみる出版，1987。  
小玉香津子：看護学：小玉香津子講義集。横浜，ライフサポート社，2013。  
田村やよひ：私たちの拠りどころ 保健師助産師看護師法第2版。東京，日本看護協会出版会，2015。  
その他、適宜紹介する

## 評価方法

授業への参加度（20%）、プレゼンテーション（30%）、レポート（50%）